

山行報告書

日時	2019年 6月22日(土)	天候	曇のち晴
山名	アゼリア塾 日向神八女津媛ゲレンデ クライミング実践練習		
CL	ヒデ	参加者	講師:あき 受講生:ササ、Katsu、T坂
(コース)	大野城駅7時15分 → 八女津媛ゲレンデ前9時 ~ 14時30分終了		
(コメント)	 	<p>今回の日向神八女津媛での訓練は、支点構築の方法、固定分散、流動分散のセット、ロープアップの仕方、終了点から懸垂下降へのロープセットの流れを実践形式で行いました。ゲレンデの1ピッチ目の支点で各自リード、セカンド、サードの役割を交代で行い、事故もなく無事に終了することができました。アゼリア塾としての本格的なクライミングの訓練は今回が初めてではありますが、充実した訓練が出来たと思います。(あき)</p> <p>最後まで天気が心配でしたが何とか回復し晴れ間も見え暑いぐらいの天気でした。あき講師のお陰で実践形式(リードはお助け(トップロープ))でリードクライミング、支店構築などマルチのシステムを体験でき参考になったのではないかと思います。講習終了後は黒木でお風呂に入りました。(ヒデ)</p> <p>以下、受講生感想</p> <p>-----</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今まではトップロープで登るだけのクライミングでした。懸垂下降は数回経験した程度です。私は今回は主に懸垂下降の練習をしました。これまでやっていたのとビレイデバイスを取り付け位置が違い初めての動作で手と頭がバラバラ状態になりました。ビレイデバイスにロープを入れる方向を間違えたり、時間がかかりすぎたりと苦戦しました。バックアップを取った時にロックがかかっているかどうか確認をすることも教わりました。懸垂下降はひとつのミスで大きな事故に繋がります。覚えなくていけない細かい事が沢山あることを実感しました。家でもロープワークの練習をして次回も参加したいと思います。ありがとうございました。(ササ) ・今回アゼリア塾のクライミング講習は日向神ダムの八女津媛スラブにての講習です。先々週県連登山学校にて講習を受けた場所でした。今回はその復習ということで参加させていただきました。マルチピッチでの支点構築の方法からロープワーク、支点構築から懸垂下降までの手順など実践として教えていただきました。3人での登攀のロープワークは本当に難しいです。また、スリング途中にATCを取り付けての懸垂下降でも課題が残り、まだまだ実践練習が必要です。そして若干支点構築の方法とか順番が異なり為戸惑う事もありましたが、アルパインクライミングには様々な手順や方法がある事、それぞれの手順には必ず意味がある事が理解できました。(Katsu) 	
費用概算	(交通費/人) (その他/人)		